

令和7年度 さぬき市学校教育の重点

さぬき市教育委員会

さぬき市の教育理念

さぬき市は、地域・保護者の皆さんとともに、人と人、過去と未来をつなぐため人間としての根っこを育て、多彩な「さぬきびと」を育みます。

現状

【魅力】

- ★「聞く」ことの徹底による落ち着いた学習態度
- ★話し合う活動や工夫して発表する場の設定
- ★仲間づくりや道徳の学習等を通じた自尊感情の育成
- ★自己有用感を高めるための児童・生徒主体の活動の充実
- ★基本的な生活習慣と家庭学習の指導
- ★地域との連携・協働
- ★読書への興味・関心を高める図書館教育の充実

【課題】

- ▲児童・生徒の主体性を育む授業への改善
- ▲学力差のあるすべての児童・生徒が「わかる・できる・楽しい」授業への改善
- ▲様々な理由による不登校児童・生徒への支援
- ▲運動能力・体力の低下と二極化への対応
- ▲学びを深める ICT 機器の日常的な活用
- ▲家庭での読書時間や学習時間の減少への対応
- ▲特別な支援を要する児童・生徒への支援の充実

チーム学校で ～共創～ (家庭・地域等と共に育む新たな価値)

重点項目

学力向上

- ◎知・徳・体の充実を基盤とした自ら学びに向かう力を付ける指導の推進
- *学習規律の徹底と基礎学力の定着
- *学習の目標やめあての明確化と児童・生徒との共有
- *教師の発問の精選と、児童・生徒が考えを表出する機会の充実
- *学びや変容を自覚できる振り返りの充実
- *自己選択・自己決定できる機会の充実
- *外遊びの推進による運動の日常化や仲間と協働的に取り組み、達成経験を重ねられる体育授業の充実
- *授業と家庭学習での一人一台端末の日常的な活用
- *自ら学ぶ意欲を育む家庭学習の習慣化

いじめ・不登校等への対応

- ◎子どもの居場所づくり・絆づくりの推進
- *多様性を認め合う学級・学校風土の醸成
- *自己有用感を高める児童・生徒主体の活動の充実
- *多様な個に対応した個別最適な学びの充実
- *組織としてのいじめ認知と初期対応の充実
- *積極的生徒指導による情報共有・共通実践・校外と連携したチーム支援
- *家庭や関係機関、外部人材と連携した不登校児童・生徒等への多様な支援
- *道徳教育・特別活動の充実
- *特別支援教育の理解促進と組織的な支援体制の構築

読書活動の充実

- ◎読書の楽しさにふれる環境づくりの推進
- *児童生徒の読書意欲を高め、発達段階に応じた読書体験の推進
- *教科等との関連読書環境の整備
- *適切な到達目標の設定と共通実践
- *学校図書館の利用率向上に向けた取組の工夫
- *新聞、「香川の子どもたちに贈る100冊」の活用
- *家庭と連携した読書習慣の確立と読書時間の増加を促す活動の充実

教職員の働き方改革

- ◎教職員の働き方改革の推進と資質の向上
- *業務内容の見直し等教職員の意識改革
- *協働意識による組織運営と業務分担の適正化
- *ICT機器の積極的な活用による業務の効率化
- *勤務時間の把握による長時間勤務の解消
- *メンタルヘルスの向上と労働安全衛生対策
- *中学校部活動の在り方の検討
- *地域学校協働活動の推進
- *研修履歴等の活用による自律的に学ぶ教職員の育成